

令和１年度 第３回岡山支部評議会 議事概要

開催日時：令和２年１月１７日（金）１５：００～１７：００

開催場所：第一セントラルビル５階Ｄ会議室

出席評議員：浜田評議員（議長）・岡山評議員・岸評議員・西尾評議員・中原評議員

議題（１） 令和２年度保険料率について

事務局より資料に沿って説明

《被保険者》

第２号都道府県単位保険料率の内訳にあるインセンティブ加算分は拠出分が加算されているということか。

（事務局）

インセンティブ加算分は全国一律の拠出分として３０年度は０．００４％であるが、令和２年度に置き換えるともう少し低い料率となっている。

《被保険者》

インセンティブ減算分は３０年度の実績に応じた報奨金ということか。

（事務局）

ご認識のとおり。加算分と減算分の差０．００１２５％が今回保険料率に反映されたが、四捨五入の関係でインセンティブ反映後と反映前とでは最終的な保険料率は１０．１７％で変わらなかった。

《被保険者》

第１号都道府県単位保険料率で岡山支部は全国平均より年齢が若いため年齢調整で加算されているが、若いのに医療費が高いのはなぜか。

（事務局）

外来医療費が全国で最も高いことがある。１０万人当たりの病床数や医師数が多い西日本で医療費が高い傾向にあり、病院にかかりやすい環境が要因の一つではないかと考えられる。

《学識経験者》

外来分医療費が高いのは病床数も関係あるのか。

（事務局）

病床数は入院医療費に影響するかもしれないが、医療設備の充実という面で人口当たりの病床数を見た場合に西日本の方が高い状況にある。医師数についても西日本が多い傾向にある。

《学識経験者》

入院分医療費も高いのか。

（事務局）

入院分医療費も全国平均以上であるが、特に外来分医療費が高いことが岡山支部の特徴となっており、ここ数年続いている。

《事業主》

大病院の外来は受診しにくくなっているのか。

(事務局)

一定規模以上の病院を受診する場合は紹介状がなければ5000円徴収されているが、国としてはかかりつけ病院で受診し紹介状をもらってから大病院を受診するよう役割分担を明確にすることを進めている。

《学識経験者》

岡山県は交通のアクセスが良いので病院にかかりやすい環境にあると思うが、事前にきめ細かく診察してもらえるので将来大きな病気にならないとも考えられ、医療機関が充実していることは一概に悪いとは言い難い。

(事務局)

運営委員会での意見にもあるが、無駄な医療費をなくしていかなければならないと考えている。保険者として、コンビニ受診や救急を要しない夜間救急をなくすよう啓発活動をしていかなければならない。

《学識経験者》

最終的な保険料率に影響はなかったが、インセンティブ制度で恩恵を受ける支部になったのは良かったと思う。保険料率が下がったのも初めてであり、頑張った成果である。

議題（２） 令和元年度上期事業実施状況及び令和２年度事業計画と予算について

事務局より資料に沿って説明

《学識経験者》

P28の未治療者受診勧奨であるが、受診勧奨については支部ごとに実施しているのか。また、岡山支部での一次勧奨と二次勧奨の対象者数はどれ位あるのか。

(事務局)

岡山支部独自で実施しているものと全国47支部で実施しているものがある。全国で実施しているものは本部の一次勧奨後に支部から二次勧奨を実施する流れである。岡山支部では一次勧奨対象者が月300人程度で、その内受診の緊急性が高い方で連絡先の回答があった10人から20人に電話で二次勧奨を実施。それとは別に岡山支部独自で受診した健診機関からの受診勧奨事業を実施している。

《学識経験者》

尿検査での塩分測定はこれまで実施していなかったのか。

(事務局)

令和２年度からの新規の事業で、特定保健指導該当者で高血圧リスクを保有する者に対し、食生活の改善を通じて、塩分摂取量の変化に与える効果を検証するものである。

《学識経験者》

岡山支部独自の事業なのか。

(事務局)

岡山支部以外にも実施している支部はあると聞いている。

《学識経験者》

成果は出ているのか。

(事務局)

現時点では、成果について不明である。

《被保険者》

検査の結果は検査直前の食事などの影響を受けないのか。検査当日の結果のみで普段の状況は把握できないのではないかな。

(事務局)

健診時に実施するため基本的に空腹状態での検査であり食事の影響はないと思われるが、検査時点での推計値でありご指摘の部分はあり得ると思う。ただ、一つの目安としては提供できる数値であると考えている。

《学識経験者》

慢性腎臓病や糖尿病性腎症などの対策として実施するのか。

(事務局)

慢性腎臓病や糖尿病性腎症などの発症・重症化予防も見据え、特定保健指導のひとつとして実施するものである。

《学識経験者》

レセプトの自動点検とはどのようなものかな。

(事務局)

条件を設定することにより請求内容に疑義があるレセプトをシステムの的に抽出するもので、その後レセプト点検員によるレセプト点検を実施するものである。

《学識経験者》

業務部門の事業については制度上の改善ができないものかな。例えば、資格を喪失した保険証が自動的に使えなくなるなどの仕組みができれば、保険証回収に人員をかける必要がなくなるのではないかな。

(事務局)

協会の事業としてオンライン資格確認を実施しているが、国としてもマイナンバーカードや保険証でのオンライン資格確認を導入する予定になっているので、そうなれば改善される見込みである。

《学識経験者》

レセプト点検でも医療機関ごとの傾向を把握するなど効率的に点検できないものかな。

(事務局)

同規模病院間の比較や他府県との差異など把握しながら点検を進めている。